

出版記念特別シンポジウム 「極東ロシアの軋轢」

わが国は、特に極東ロシアとは、長い歴史の間にいろいろな接点がありました。まずそれを辿ってみて、歴史の事実をしっかりと把握し、その中からロシアの思惑を探り出し、彼らが何を考え、何をしようとしているのかをしっかりと把握しなければなりません。そして、そのことを十分認識した上で、ロシアとどう向き合えばよいのか、考えていきます。

- 講師
- 松島 悠佐 (防大5期、元陸将・元中部方面総監、日本戦略研究フォーラム政策提言委員)
 - 島本 順光 (関西大学卒、元2等空佐、帝京大学法学部講師、衆議院議員秘書)
 - 五藤 正美 (防大16期、元陸将・在ソ連・ロシア防衛駐在官・元第3師団長)

講師略歴



松島 悠佐(まつしま ゆうすけ) 閣下

昭和14年、福岡県生まれ。
昭和36年、防衛大学校卒業(5期)後、陸上自衛隊に入隊。
ドイツ連邦軍指揮大学校に留学、ドイツ連邦共和国・防衛駐在官、陸上幕僚監部・防衛部長、第8師団長(熊本)中部方面総監(伊丹)などを歴任。
平成7年、陸将で退官。現在、日本戦略研究フォーラム政策提言委員。



島本 順光(しまもと のぶてる) 先生

関西大学卒後、航空自衛隊に入隊。研究開発職域に従事(T-4開発、パトリオット導入など)防衛大学校理工学研究科航空工学履修。IHI会社研修(航空機エンジン)。航空自衛隊幹部学校 指揮幕僚課程修了。2等空佐で退官。
現在、帝京大学法学部講師「危機管理論」「国際関係論」等を担当。衆議院議員秘書。



五藤 正美(ごとう まさみ) 閣下

昭和24年、岡山県生まれ。防衛大学校卒業(16期)後、陸上自衛隊に入隊。在ソ連・ロシア防衛駐在官、高射学校長、第3師団長などを歴任。陸将で退官。

第1部	18時10分～19時40分	各講師による基調講演
第2部	19時45分～20時40分	ディスカッション

日時 2011年11月19日(土) 18時～20時30分
会場 文京シビックセンター地下一階 アカデミー文京学習室
都営三田線・大江戸線「春日駅」徒歩1分・東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園駅」徒歩3分
【参加費】第1部・第2部、各部それぞれ1000円 ※定員百名につき、先着順とさせていただきます。
第1部・第2部の両部申込の方に限り1500円(事前申込の学生は両部申込で1000円、高校生以下無料)
★当日は混雑が予想される為 事前申込の無い方の入場は講演5分前とさせていただきます★
【懇親会】21時～23時を予定(当日キャンセルはキャンセル料金を頂戴します)
参加費：事前申込4000円 (事前申込の女性・学生3500円)
当日申込4500円 (当日申込の女性・学生4000円)
11月18日までにメールまたはFAXにてお申し込みください。(当日受付も可)
※定員150名につき、先着順とさせていただきます。

★当日は混雑が予想される為 事前申込の無い方の入場は講演5分前とさせていただきます★

出版記念特別シンポジウム「極東ロシアの軋轢」申込書

お名前 _____ FAX _____ () _____

第一部 基調講演会 懇親会 メールアドレス _____

第二部 ディスカッション (参加はにチェックを)